

会議録

会議の名称	令和元年度第4回加東市子ども・子育て会議
開催日時	令和2年2月20日(木) 午後2時00分から午後2時55分まで
開催場所	加東市役所 302会議室
<p>議長の氏名 (会長 名須川知子)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>【出席委員】 8人</p> <p>名須川知子委員 近澤孝則委員 福原かをる委員 森本史子委員 堂下哲子委員 依兼計博委員 石井英昭委員 本山早苗委員</p> <p>【欠席委員】 4人</p> <p>松本秀憲委員 高島純子委員 上西宏正委員 平川真也委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>アシスト株式会社 研究員 西村 領時</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>教育委員会</p> <p>こども未来部 こども未来部長 広西英二 こども教育課長 壺井初美 同副課長 稲岡めぐみ 同主査 金高将彦 同主事 坂本亮太</p>	
<p>議題、会議結果、会議の経過及び資料名</p> <p>1 議題(議事)</p> <p>(1) 会長、副会長の選出について (2) 第2期加東市子ども・子育て支援事業計画(案)について (3) 第2期加東市子ども・子育て支援事業計画 概要版(案)について (4) 特定教育・保育施設の利用定員の変更について</p>	

2 会議結果

(1) について

会長に名須川知子委員、副会長に高島純子委員を選出しました。

(2) について

計画（案）に基づき、審議しました。

(3) について

計画 概要版（案）に基づき、審議しました。

(4) について

資料③に基づき、審議しました。

3 会議の経過

(事務局)

- ・開会挨拶（こども未来部長）
- ・資料確認

【議事（1）会長、副会長の選出について】

下記のとおり、委員の中から互選により選出しました。

会長 名須川知子委員
副会長 高島純子委員

【議事（2）第2期加東市子ども・子育て支援事業計画（案）について】

《事務局から加東市議会総務文教常任委員会へ素案の報告や、パブリックコメントの実施結果報告等を行った後、資料①に基づき説明》

(会長)

変更点など説明がありました。本日は最終確認ということになりますけれども、何かご覧になって、気になるところや追加、修正すべきところがあれば承りますので、よろしく願いいたします。いかがでしょうか

(委員)

1点、よろしいでしょうか。

18ページのアンケート結果の、「子育てに関して気軽に相談できる相手」に関連して、以前に、子どもの居場所ということで意見があったと思います。昨日、神戸市で児童相談所に助けを求めた小学生が追い返されたという話がニュースになっていました。ハード面では非常に立派なものできているが、ソフト面ではどうなのか感じました。

(事務局)

居場所ということに関しましては、小学生でしたら放課後ですと、祖父母のお宅や、アフタースクールなど居場所の1つと考えています。今後の課題として、居場所づくりというところにも取り組む必要があると考えています。先ほど、ニュースのご指摘につきましては、先日、新聞に掲載されていたものですか。

(委員)

今日の朝刊に載っています。

(事務局)

そういったことも含めて、居場所というところについて、引き続き検討していきたいと思っています。

(会長)

今のご意見は、特にソフトの部分に関してです。神戸市の場合は当直業務を委託していたのですが、きちんと指導をしていなかったと言われていました。任せきりではなくて、状況をきちんと把握した中で業務をお願いしたいという貴重なご意見だったと思っています。

他市のことですが、ぜひ加東市でもお願いします。

それから居場所ということでは、児童館なども加東市は3館ありますので、そこでも十分機能できていると思います。その辺も含めてどちらかというところからはソフト部分に関して、必要な部分をお願いできたらと思います。ありがとうございました。

(委員)

何か問題が起こりますと、三現主義、「現実・現物・現場」が大事です。実際、問題が起こった時にいろいろなことを対策するのですけれども、そこに行って見る、確認するということが大事です。そうでないと、会長さんがおっしゃったように、本当に任せきりになってしまいますから、現実を見るというのが大切だと思いますのでよろしくお願いします。

(会長)

ありがとうございます。その他はいかがでしょうか。

(委員)

49ページの中段、「障害児タイムケア事業」についてです。加東市から社会福祉協議会が事業を受託してやっているのですけれども、利用者の皆さんの同意が得られたことから、この3月末をもって事業を廃止します。それで今回の計画から、この事業を外してはということです。

(会長)

事務局としてはいかがでしょうか

(事務局)

廃止されることが決定しているのであれば、削除という方向で調整させていただきます。

(会長)

担当課に確認してください。

(委員)

今までは公表できなかったけれども、方向性が定まったということです。

(会長)

別の所でできるようになったことや、利用者数の減少ということですね。

(委員)

そうですね。放課後等デイサービスなどが増えています。

(会長)

他の所が選択できるということで、そういう意味では事業の整理は大事なことです。その辺は事務的に確認した上で削除するようにお願いします。

ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

33ページの「重点的な取組」のところに、重点1の点線の「質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供」が「質の高い幼児期育・保育の」と記載されていますが。

(事務局)

「育」が抜けています。「教育・保育の総合的な提供」となります。

(会長)

5ページで、他計画との連携に加東市自殺対策計画を入れるということですね。

(事務局)

加東市自殺対策計画は平成31年度から実施されています。この加東市自殺対策計画には加東市子ども・子育て支援事業計画が関連計画として位置付けられていることから、この計画でも関連計画として、5ページの「第3次加東市男女共同参画プラン」の下側に載せる方向で調整します。

(会長)

最終になりますが、もし最後の機会で、記載内容や文言等について追加するべきところがありましたら、事務局と会長のほうで引き受けさせていただくということでしょうか。また、いつ頃までにご意見をいただければ計画に反映できますか。

(事務局)

できれば来週中にいただけたらと思います。

(会長)

2月末までということですね。

私は幼児教育が一番進んでいるニュージーランドに2か月行ってまして、なかなか良かったんです。非常にきめ細かく子どもを総合的にケアしているということを感じ

じました。でも、そういう目で見ると、ちょっとひいき目かもしれないけれども、加東市も良くできているなど私は思いました。きめ細かにできています。

計画が全てではなくて、その後に実施することがメインですけれども、計画がなければ進みません。市としてこういう方向に行くぞというのがより具体的になっていたほうが、いいと考えます。

また新たな計画あるいは政策に反映できるようにしていただけたらと思います。

お気付きの点があったら、今月中に事務局までお願いします。

次に、この計画の概要版の検討ということですが、資料2をお願いします。議題3になります。「子ども・子育て支援事業計画の概要版の検討」に移ります。

今回、策定する計画といたしましては、その内容をコンパクトにまとめた概要版を作成し、全戸配布ということで予定しています。これは一般の人が見るということで検討したいと思います。

事務局から説明をお願いいたします。

【議事（3）第2期加東市子ども・子育て支援事業計画 概要版（案）について】

《事務局から資料②に基づき説明》

（会長）

これを全戸に配布するというので、子育て世代の方をはじめ、加東市の市民の皆さんについては計画本編より身近なものになりますし、直接見えるものになります。

その辺を踏まえて、事務局からご意見でも結構ですし、もっとこういった内容を記載すればということがあれば、ご意見をお願いしたいと思います。

文字ばかりと感じますので、イラストを増やしてはと考える。グラフはともかく、余白に、子育てのイラストを入れてみてはいかがでしょうか。概要版はカラー印刷ですか。

（事務局）

これは2色刷りとなります。

（会長）

お父さんとお母さんと子どものイラストはどうでしょうか。子どもは2人で育てるものと私は思っています。一般の人が見るに当たって、見やすいものにしたほうがいいと思います。

（委員）

これはどういう形になりますか。

（事務局）

こちらの実際の成果品としましては、片観音といいまして、コの字に折りたたむような形で考えております。

(会長)

6 ページですか。

(事務局)

そうです。表面がこちらの1ページの概要版の説明文のところと、最後の5番目の「今後5か年の主要事業の量の見込みと確保方策」が見開いた時に、見える形になります。この裏は、2ページ以降の3の体系図と、重点的な取組で、見開いた時に一覧で見られるような形にさせていただきます。

(会長)

皆さん、見ていただいて、ご意見がありましたら、お願いします。

加東市の出生率は1.68で、昔は1.8近くありました。それでも1.68というのは県下で2番目か3番目に高いです。私は兵庫県子ども・子育て会議に出て、各市の取り組みを見ています。合計特殊出生率は、全国平均が1.42ですが、人口維持には2.0以上が必要です。

兵庫県の中で、北播磨地域は県下でも高い率で推移していると感じます。

概要版について、もし気が付いたところがあったら、いつまでに事務局に伝えればよいですか。

(事務局)

来週末までをお願いします。

(会長)

同じく今月中ということですね。

個人的なご意見で結構です。そのご意見を受けまして、事務局と私のほうで対応させていただくということでしょうか。よろしく願いいたします。

第2期加東市子ども・子育て支援事業計画(案)および第2期加東市子ども・子育て支援事業計画概要版(案)についてご意見をいただきました。本来であれば修正案を委員会全体にお示しするところでありますけれども、最終確認につきましては会長一任とさせていただきます。

それでは引き続き、議題4の「特定教育・保育施設の利用定員の変更について」に移らせていただきます。まずは事務局から説明をお願いいたします。

【議事(4) 特定教育・保育施設の利用定員の変更について】

《事務局から資料③に基づき説明》

(会長)

椿山保育園の利用定員の変更ということですが、ご意見あるいはご質問をお願いいたします。

よろしいでしょうか。事務局のほうもこれで問題はないということで議案を出していただいていますので、利用定員を70人ということでさせていただきたいと思いますが、よろしいですか。ありがとうございました。

取りあえず、準備いたしました1番～4番の説明を終わりましたけれども、その他、

貴重な時間と場所ですので、ご意見がありましたらお願いします。

これまでも結構、子ども・子育てに関係することについていろいろ頂きまして、非常にいい形で反映させてきてくださっているなと思っています。

非常に印象的なのは病後児保育の設定の時です。あれは子育て会議の前だったと思いますけれども、アンケートを取った時に、どんどん小児科が閉鎖されて加東市の人はものすごく不安だと、とにかく駆け込むところ、相談するところがないという意見がたくさんアンケートに出たんです。その後、市が運営する「かとっこ」というのが設置されて、そこにあるというだけでも安心だし、また、市の姿勢もあるかと思いません。

(事務局)

以前、この子ども・子育て会議でもお話をさせていただいたのですが、議会から加東市でも条例をとるというご意見を頂いたということをお話しました。

参考として明石市の条例をお配りさせていただいています。

(会長)

この子ども・子育て支援事業計画は、法律に従って県や市に策定が義務づけられていますが、問題点は、県の方針、市の方針があり、何となく一緒に動いているので関連性がありません。

でも、条例があれば、それに基づいて、色々な施策ができるのではないのでしょうか。

そういうことで、その他事項も終わりましたので、この辺でマイクを事務局にお返しさせていただきます。よろしく願いいたします。

《議事終了》

(事務局)

- ・事務連絡（委員報酬について）
- ・閉会挨拶（こども教育課長）
- ・閉会

4 配布資料

- ・第2期加東市子ども・子育て支援事業計画（案）…資料①
- ・第2期加東市子ども・子育て支援事業計画 概要版（案）…資料②
- ・特定教育・保育施設の利用定員の変更について…資料③

令和2年4月6日

会長 名復知子

